インフォメーション・コーナー

台北国際テレビ・映画及びデジタルコンテンツ見本市(TAIPEI TFCOM 2006)

概 勇

台北国際テレビ・映画及びデジタルコンテンツ見本市が2006年11月23~25日に盛大に開催される。同見本市は台湾で最も主要な映像展覧会で、台北国際デジタルテレビ・ラジオトップフォーラム及び台湾映像投資促進会と協力して、2006台北映像祭を催す。この映像祭は台湾のアカデミー賞と言われる「金馬奨」テレビ・ラジオが対象となる「金鐘賞」とアジア太平洋映画祭を並行して開催し、アジア最大の映像イベントの台湾国際映像博覧会の一部に入る。去年の展覧は専門コーナー(B2B)だけであったが、出展企業数は94社、ブース数255、この内海外からの出展は32社があった。また日本館、韓国館とEU館などの国際館が設けられた。今年は消費者コーナー(B2C)を増設し、場所を台北最大の世界貿易センター1館に移す。展示場所は延べ面積11,350平方メートルで、650のブースが出展すると予想される。注意事項: 12歳以下は入場不可 午後4時から入場証を発行しない 「国際専門コーナー」入場証一人当たり1,500元だが、「国内の消費コーナー」は入場料は無料。詳細は下記のホームページまで。

http://www.tfcom.com.tw/

開催日時

2006年11月23日(木)~25日(土)09:00~17:00

出品物

(B2B Show):TV, film & digital content licensing, audio/visual product, publications, animation, post production equipment ,other A/V related equipment (B2C Show):Media player equipment (including mobile, PC,TV,MP3,Car entertainment, Digital learning, Digital games, Multimedia, Internet technology, Application software, Art performances, Licensed brand products and peripherals)

展示会場

台北世界貿易センター展示ホール エリアA、D

主 催

中華民国対外貿易発展協会、2006年台北映像祭執行委員会

あ問合せ及び 資料請求 中華民国対外貿易発展協会 展覧業務処展覧三組 林宜霖

TEL:886-2-2725-5200 ext.2651

FAX:886-2-2723-4374 E-mai:lmliu@taitra.org.tw

ジャパンデスク連絡窓口 (日本語でどうぞ) ジャパンデスクは、日本企業の台湾進出を支援するため、台湾政府が設置しています。野村総合研究所が無料でご相談にのります。お気軽にご連絡ください。

経済部 投資業務処

台北市館前路 71 号 8F TEL: 886-2-2

TEL: 886-2-2389-2111 / FAX: 886-2-2382-0497

担当:林貝真 ext. 216(日本語可)

野村総合研究所台北支店

台北市敦化北路 168 号 13F-E室 TEL: 886-2-2718-7620 / FAX: 886-2-2718-7621

担当:杉本洋 ext. 26/凌瑞郷 ext. 33/何佳娟 ext. 23

野村総合研究所コンサルティング第三センター

〒 100-0005 東京都千代田区 丸の内 1-6-5丸の内北口ビル TEL: 03-5533-2709 (直通) / FAX: 03-5533-2724

担当:岡田真理子

●ジャパンデスク専用 E-mail:japandesk@nri.co.jp ●ホームページ http://www.japandesk.com.tw

個別案件のご相談につきましては、上記ジャパンデスク専用Eメール、もしくは野村総合研究所台北支店宛にお願い致します。